岩手日報 夕刊
(日曜祝祭日休刊)
三月九日
朝夕刊八頁
定価 夕刊壹ヶ月二錢 朝夕刊一錢五厘
編輯人 下村恒藏
印刷人 荒川治助
盛岡市内丸 岩手日報社

畏き聖旨を傳へ 罹災患者を慰問

大金侍從一行宮古着 けふ田老村に向ふ

（宮古電話）御差遣になつた大金侍從の一行は石黒知事、加藤高等課長の案内で山田より陸路視察され八日午後四時五十分宮古に到着直ちに下閉伊郡役所前に於て町有力者等の下に畏き聖旨を傳へられ更に宮古病院に赴かれ田老その他各地より重態で入院してゐる入院患者を各室毎に慰問、同夜は同病舘に一泊九日よりの日程左の通り決定した

▲九日午前八時旅宿出發同九時二十分乘車茂市同十時老茂牛同十時半大沢同十一時半田野畑着午後二時同地發同三時二十分小本着同四時十分同地發同五時十分岩泉着同地に一泊

▲十日岩泉午前八時出發同九時小本着同二十分同地發同十時三十分田野畑着同十一時同地發同十一時十五分田野畑平井賀着午後十二時十五分同地發午後一時四十五分大田濱着同二時三十五分同地發同四時野田着同三十分同地發徒歩で宇部村入る

▲十一日午前九時から中野、八木を經て八戸線廻りで青森に向ひ青森地方視察の上歸京の豫定である

田老の慘狀視察

野田から陸路久慈へ

大金侍從一行は九日午前八時宮古午後一時田老村出發小本田野畑普代の各村落の罹災狀況を視察午後七時野田港に到着直ちに自動車で出發久慈町に向け陸路を一路久慈へ向ふ豫定

（ジュネーブ八日發聯合）日本代表部は八日一般軍縮會議々長アーサーヘンダーソン氏に對し後然軍縮事務に積極的協力を惜まぬ旨の意向を表明した

日支紛爭事件に關し聯盟國と帝國政府との見解相容れぬ結果帝國政府は右總會より代表を引揚げるのやむなきに至つた然し伺ら恒久平和確立に寄與せんとする帝國政府の決意は依然牢固たるものあり今後も引續き一般軍縮會議に參加すべき事を茲に宣言す

但帝國東の情勢が變化を遂げた結果軍縮問題に關しても幾多重要なる變更を加ふる事が必要となつた事と思惟する事を茲に通告せざるを得ない將來軍縮問題の討議に當つて聯盟ある事情は總て之を考慮に容れるべきものと帝國政府は確信する

政治の壓迫を徹底せしめることは非常に困難を伴ふことである自分が今日帝國に來たのは同方面から誘導行動に入つた滿洲國承認を指揮し又今後の誘導方針を決定する爲である

（東電）英國側は九日午前十時開會正副委員長を左の如く互選し引續き審議に入つた

委員長　伯爵酒井忠克（研究）
副委員長　男爵箱田昌植（公正）

（東電）貴族院の滿洲國承認特別委員會は九日午前十時開會正副委員長を左の如く互選し引續き審議に入つた

委員長　侯爵大久保利武（研究）
副委員長　男爵藤村義朗（公正）

吉男、紫波佐藤晴、茨城篠崎武夫、紫波徐元浩、稱賀杉原貴光二戸杉田健吉、盛岡杉本正巻、岡多田武夫、岡高田精藏、岩手高橋勝雄、高田茂八郎、膽澤高橋功、稱賀東京高橋正枝、紫波鷹觜善一、和賀高橋正三郎、盛岡鎗宮三郎、上閉伊佐田國夫、盛岡田鎖富三郎、江刺時葉耕平、稱賀豊巻宗雄、盛岡長岡正雄、岩手中村秀夫、青森中原穩、江刺沼田正夫、盛岡平井英資、盛岡波多野孜、紫波飛繩正一、盛岡藤澤省三、紫波星山忠三、九戸堀米忠男、稱賀松田二郎、上閉伊松田直造、紫波宮崎道世、二戸目時隆太郎、岡永木泰助、江刺三好太郎、紫波諸谷泰仙、二戸本宮三郎、盛岡本宮大介、岡森四郎、岩手八重樫欣一、盛岡山田直一、下閉伊山野目寛一、岡山草忠長南

縣の歳入に——八十二萬圓の赤字

震災地三十六ケ町村の 稅收入減少見積額

震災地三十六ケ町村の被害による歳入缺陥は縣で調査の結果八十二萬四千三百九十七圓で勿論大部分稅收入の減であつて下閉伊十三ケ町村は二十九萬一千五百六十三圓内稅收入二十二萬五千六百二十七圓宮古町は七萬八千二百十圓で上閉伊釜石町は十九萬三千三百五十八圓内稅は十五萬八千二百九十四圓釜石町は九萬五千八百六十八圓大槌町は四萬八千六百四十九圓氣仙郡八ケ町村は二十一萬五千五百六十八圓稅收入十六萬五千五百九十一圓であり悲慘を極めた田老村は三萬二千三百十八圓である

震災罹災傷病者及び震災兒は縣で一應を急いでゐるが約三十萬圓に上る豫算でこれに縣等の七萬餘圓を加へ政府の補給を仰ぐ事となり委細調

五十餘萬圓 補給申請せん

東京府知事一行の慰問

けふ來縣す

和坂東京府知事安藤衛生部長及び東京府會議長の一行は九日午後三時十四分發で本縣震災見舞に來縣縣廳に石黒知事を訪問

石黒知事歸廳

大金侍從を案内し震災地視察中の石黒知事は九日午後二時五十七分發で歸廳

柏田氏罹災地視察

前代議士柏田忠一氏は十日宮古三陸震災災害者の慰問のため縣廳し一週間ほど東海岸を視察すると

配給食料指導に 神戸榮養士出發

縣衛生課では津波の後各地へ送られる救藥品のうち食糧については罹災民の摂る食物は在來の食料と違ひ徒々腹痛等を起し感染の流行を來すおそれがあるので榮養士を現地に向け

財界の前途に光明を見出した

財務長官スクリップ發行の不必要を言明

（ワシントン八日發電通）財務長官ウディン氏は本日財界の前途につき左の如く聲明し通貨膨脹が可能となる時期は明示しなかつたが手形交換所のスクリップ發行の不必要なる旨を言明した

我々は前途に光明を見出す事が出來た、非常の捨取が出來ないやうにならうとは信じてゐないアメリカの財界を平常の狀態に復し鞏固なる銀行の營業開始を保障するまでには尚數日を必要とするが過去に起つた事態より見れば政府は通貨の代用としての證券スクリップは發行の要なしとの確信を得た

◇

（ワシントン八日發電通）大藏長官ウディン氏はスクリップ又は交換證券を發行せず統計のもとに實際通貨流通の方法を取る旨を發表した

給料支拂ひの金は拂出す

（ワシントン八日發電通）大藏省はニューヨークその他各聯邦準備銀行に對し全國組合加入銀行六千をして左の如き活動をなさしむる事に援助を與ふるやう訓令した

一、これらの銀行をして給料支拂ひ爲め現金引出しその他の職務を行ふことを許可すること但しその所有する金及び金券全部を聯邦準備銀行に引渡すこと

尚政府がスクリップ（交換證券）の制度を中止し組合加入銀行の流動資本の背景として聯邦準備銀行に新通貨券の發行をなさしむるとの說あり樞密院顧問の頻りに行はれてゐるが未だ確定したものではない

ニューヨークその他大部分の銀行はスクリップ制度に反對して居りニューヨーク聯邦銀行は預金引出しには六十日間前に豫告をなすべしとの一項を援用するに決した而して一般市場における需要品の卸賣値段は上昇の傾向にあるが一般小賣物價は騰貴してゐない

銀行券の發行 餘力二十億弗

（ニューヨーク八日發電通）米國政府は交換所證券の發行を中止し聯邦準備銀行の銀行券を以て通貨を補給することとなつたが現在の發行餘力二十億弗で尚不足を來す場合には政府は聯邦準備銀行の特別勘定を發動して金準備率四割を要求することを停止し三十日間金準備率を三割に迄引下げ更に必要な場合は其の期間を十五日間延長し得ることになつてゐる

金融救濟の 特別議會

九日正午開會

（ワシントン八日發電通）金融恐慌に對する救濟法案を決定すべき特別議會は九日正午から開かれるが議會筋では三日間の會議で法案が決定されるや否やは疑問としてゐる然しルーズベルト大統領は非常時局に鑑み大統領に對し廣範圍に亘る權限の附與を要求してゐる點である

紐育株式市場 十日開業見込

注文山積し 急騰の模樣

（ニューヨーク八日發電通）三日以下所の各役日運動に對し突如從來の補者は（▲印新聞）

石川伊助、岡田喜助、佐々木總太郎、亀島重治▲宮田隆太郎▲盛田菊地藤兵衛、池野三次郎▲盛田三藏、平野金八▲川村松助、川村清助、福田春治、岡田源太▲一ノ倉則女

の十四名で二名の落選は免れないわけであるが大勢は既に決定して居り二名の當否クヂが興味あると盛とされてゐる。二級議は全く混戰狀態で殆んど優劣がつかない有樣となつてゐる名簿をあげてゐる

小泉多三郎▲惟平康一郎▲柴井赤人▲赤澤多兵衛▲藤原德太郎吉田勇次郎、吉田他人、宮田他人、大矢繁二郎▲

熱河討伐畫報

長江下流の 反日運動中止

轉機を齎らさん

（上海八日發電通）滿洲その他長江の抗日方法は過ぎりで何等成果を納め得ず國を過まるものとしてその中止を各省政府より命じたが熱河攻撃の後極度の恐日症に陷つた支那側が從來の抗日一點張りの態度に一轉機を齎さんとする現はれ

皇軍威風堂々承徳市街へ

皇軍威風堂々承徳市街へ

岩中校卒業生

（盛岡中學校第三回卒業生は左記八十七名である（五十音順）

岩手後沼保也、岩手瀬川康喜、岩手煙藤喜十郎、岩手高橋勝雄、岩手高橋正三、岩手高橋六郎、岩手高橋勇、岩手高橋功、岩手高橋正枝、岩手高橋正一、岩手中村秀夫、岩手中原穩、岩手畑中勇、岩手畑中清、岩手畑中正、岩手畑中正夫、岩手畑中英資、岩手畑中忠三、岩手畑中省三、岩手畑中忠男、岩手畑中勇、岩手畑中勇、岩手畑中勇